

【資料 1-2】
事例報告②



土佐市高岡商店街集客施設の整備構想

平成25年2月8日
土佐市 産業経済課



①

高岡商店街の現状と土佐市・商工会の取り組み

- 商店街の賑わいの衰退と魅力の喪失
 - 郊外大型店舗の立地
 - 住民の高齢化
 - 商店街の空洞化
 - スーパー日曜市の開催
- 商店街内の量販店が移転
 - 跡地を土佐市が購入
 - 商店街活性化推進協議会の立ち上げ



量販店跡地への集客施設計画を策定

産振補助金を活用し集客施設整備事業を
実施 (H24. 10~H25. 2)

集客施設の概要

●施設愛称

- ・「ドラゴン広場」（4/1日オープン）



●JAとさしとの連携による農産物直販所の設置

●テナント事業

（鮮魚店、飲食店、和紙製品販売店）

●観光案内機能

●特産品の商品開発（食品加工場の設置）



施設整備により期待される効果

- 商店街の賑わい作り
- 直販所出荷者の所得の増
- 観光情報の発信による誘客効果
- 地域住民の交流の場の提供



今後の展開と課題

●商店街エリア全体の魅力向上

- ・「スーパー日曜市」などの地域イベントとの連携
- ・集客施設の運営会議に商店街の経営者が参画

●近隣量販店との差別化

- ・土佐市産品が全て集まる品揃え

●効果的な情報発信

- ・施設のイベントスケジュールやテナントの詳細情報をHPや広報誌等で定期的に発信

●安定した施設の運営

- ・産振アドバイザー制度等を活用して運営ノウハウを習得

ご清聴ありがとうございました